

人生100年時代と言われ始めましたが、平均寿命の大幅な伸びや少子化などを背景として、人口の5人に1人が65歳以上の高齢者となっています。こうした状況の中、虐待や、高齢者の家族等が本人に無断でその財産を処分するなどの経済的虐待といった高齢者の人権問題が大きな社会問題になっています。

( 出典 法務省 )

## 1 高齢者の虐待について

昨今、自宅や高齢者施設等で、介護者や施設職員などが虐待し、中には死に至らしめるという事件が、多発しています。

平成18年4月に「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されました。

虐待とは、身体的虐待、心理的虐待、経済的虐待、性的虐待、ネグレクト、に分類されます。

- 1 身体的虐待には、殴る、蹴る、つねる、やけどをさせるなど暴力をふるう、体を縛りつける、過度な投薬で動きを制限など
- 2 心理的虐待には、怒鳴る、ののしる、無視する、脅しや侮辱などの言葉や態度で精神的に苦痛を与えるなど
- 3 経済的虐待には、必要なお金を出さない、本人の合意なく預貯金や年金・貸金などを流用、勝手に財産を処分など
- 4 性的虐待には、性的行為の強要、下半身を裸にして放置など
- 5 ネグレクトには、おむつを替えない、食事を与えない、入浴をさせない、不潔な環境に置く、必要な医療・介護サービスを受けさせないなど

( 出典 政府広報オンライン )

## 2 消費者被害

高齢者の消費者被害に関する相談が、全国の消費生活センター等に多く寄せられています。

高齢者は、「お金」、「健康」、「孤独」の3つの大きな不安を持っているといわれています。言葉巧みにこれらの不安をあおり、親切に信用させ、財産等を騙し取られる被害に遭いやすいのも特徴です。

- |               |         |             |
|---------------|---------|-------------|
| ① 電話勧誘販売      | ② 家庭訪問  | ③ インターネット通販 |
| ④ かたり商法(身分詐称) | ⑤ 劇場型勧誘 | ⑥ ワンクリック請求  |
| ⑦ 還付金詐欺       | ⑧ 次々販売  | ⑨ 訪問購入      |

- ⑩ 商品事故、危害・危険、商品テスト結果      ⑪ その他の商法・手口  
( 出典 国民生活センター )

### 3 高齢者の人権侵害を防ぐために

今後も、家庭（ご家族）や地域（地域包括支援センター、自治会、民生委員等）の早期発見、早期対応が必要で、見逃さない環境を作っていくことが重要です。